

七里地区  
社会福祉協議会

【発行】  
会長 富張 道雄

【編集】  
広報部

〒337-0014  
さいたま市見沼区大谷2022-1  
(敬寿園七里ホーム内)  
電話・FAX 048-687-9997  
<http://7sato.sakura.ne.jp/>  
E-mail: nanasato-shakyo@nifty.com

# いなほ



第 46 号

## 七里ふれあいサロン

主催 七里地区社会福祉協議会 共催 七里コミュニティセンター



ふれあいサロン(第二十五回)  
オペラ歌手  
加茂下穂先生と仲間達

先生の楽しいトークでおくる

オペラな音楽会

「歌とピアノとダンスの饗宴」

九月三十日(日) 二五六名参加

七里コミュニティセンター

台風二十四号が接近し、開演がややふれましたが、当日は天候が荒れることもなく、今年も「加茂下穂と仲間達」のご協力により、恒例のふれあいサロンが開催されました。

加茂下先生の声量あるテノール、楽しいトークと歌唱指導、すばらしいピアノ演奏など芸術の秋にふさわしいひと時を過ごすことが出来ました。

また、秋の交通安全週間に伴い、高齢者の交通事故や振り込め詐欺の犯罪が多ことから、大宮東警察署交通課長から、最近における事故・犯罪の傾向と対策についての講話が行われました。



大宮東警察署 交通課長講話



第二部  
「日本の心」

まず、ソプラノの美しい歌声で、山田耕柞作曲、北原白秋作詞の「この道」「ペチカ」、三木露風作詞の「赤とんぼ」などの曲が歌われました。



ペチカについては、後にロシア人の実際の発音を聞いた山田耕柞が、歌うときには「ペイチカ」と発音されることを望んだとのエピソードを紹介しながら、今回は「ペイチカ」と発声して歌っていただきました。  
又、「翼をください」や復興支援ソングの「花は咲く」、美空ひばりの「川の流れるように」など、すばらしい歌の数々でした。

第二部  
「ピアノ独奏」

白土先生によるピアノ演奏では、モーツアルトの「きらきら星変奏曲」やラフマニノフの「鐘」などのすばらしい演奏に皆さん聞き入っていました。



第二部  
「ちよとオペラなコンサート」

今年もデイズニー・ミュージカルから「美女と野獣」では、歌って踊れる菊池芽依さんのダンスも加わり、会場を沸かせました。



イタリアの歌「帰れソレント」「フニクリ・フニクラ」やオペラ「トゥーランドット」から「誰も寝てはならぬ」、「椿姫」から「乾杯の歌」を加茂下先生の迫力ある歌声に拍手喝采、多数のブラボーの掛け声が掛かりました。  
最後に「学生時代」「ふるさと」を

参加者全員で歌い、名残惜しい雰囲気のうち終演となりました。多くの方々の参加をいただきありがとうございました。  
来年は九月二十九日(日)開催の予定で、加茂下先生に出演して頂けるとお約束いただきました。  
多くの皆様のご参加をお待ちしています。

広報部 強瀬 弘



# 平成三十年度 敬老会

今年も各自治会において盛大に敬老会が開催されました。長寿を祝い、地域における見守りの一助として定着しています。今後、益々高齢者が増加してまいります。皆様がこの七里地区において健康で生き生きとして過ごしていただけるよう、社協としても様々な工夫をしてまいります。

## 神宮台自治会

会長 武田恒夫

九月十七日(祝・月)「神宮台敬老祝賀会」を、自治会館にて開催いたしました。

今年七十五歳以上に三十名が仲間入りし、総勢二四四名になり、当日は参加者どうし和やかな雰囲気の中で楽しい会になりました。

清水市長他数名のお祝辞を頂き、代読させていただきました。

祝宴では、当会員のバイオリンとギター生の演奏、子ども会によるお祝いの寸劇、懐かしい童謡をハーモニカの伴奏により参加者全員で四曲の合唱が行われました。久しぶ



尚、欠席者には、記念品をお渡ししました。

りに童謡を声を出して歌ったという方もおり「ハリのある歌声」に会場が元気がいっぱいになりました。

また、ビンゴゲームでは、司会者の読み上げる数字に一喜一憂し、「歓声」と「ため息の交じった中に「ビンゴ」「リーチ」の音が響き渡る楽しい一時間でした。

皆様には、これまで様々な形で社会に尽くしてこられたことと思いますが、これからは、地域の見守りや子育て支援など、地域に根ざした活動に、是非活躍していただけることを願っております。

## 大谷第三自治会

会長 三浦雅浩

九月十六日(日)午前、大谷氷川神社協の大谷会館で敬老会を開催しました。

今年度は余興として、役員有志三名によるハンドベル演奏を行いました。当初計画していた催しが出来なくなり困っていたところ、この三名が小学生の時に同じ音楽教室に通った幼馴染で、たまたま役員として顔を合わせていたことから話が進展、急遽即席のチームを作りました。

演目は、「エーデルワイス」「赤とんぼ」「ドレミの唄」の三曲でしたが、「ドレミの唄」では、参加された方々にもハンドベルを渡して実際に演奏に加わって頂きました。



普段手にすることがない楽器ですが、皆さんに大変楽しんでいただくことが出来ました。

今年度は異常な暑さであったため、開催を危惧しておりましたが、皆さんのお元気な姿を拝見し安心してしました。これからも、体調には十分留意され元氣にお過ごしいただきたいと思います。

## サンコーポ自治会

会長 上髙勝治

今年度は、新たに十七名の方が加わり、総勢九十一名となりました。

多年に亘り社会に尽くされた先輩諸氏のご健康を祝して、ささやかではありますが、自治会からお茶と菓子の詰め合わせ等を各棟の役員を通して、お渡しさせていただきました。

今後とも、皆さまがすこやかに過ごされることをお祈り申し上げます。

### 各地区別敬老会対象者数

七里地区の七十五歳以上の敬老会対象者は、次のとおりです。

- ◇膝子 一一一名 (一〇七名)
- ◇大谷 一、四八七名 (一、三三四名)
- ◇蓮沼 一、一〇九名 (一、〇四八名)
- ◇風渡野 六七二名 (六四七名)
- ◇東門前 五〇七名 (四八一一名)
- ◇東宮下 八五六名 (八〇一名)
- ◇新堤 六〇五名 (五五四名)
- 合計 五、三四七名 (五、〇二二名)

( )内は昨年の対象者数  
対象者に対しては、さいたま市及び七里地区社協から各自治会に補助金が交付されています。

### 一〇〇歳以上の方

- 一〇四歳 東門前
  - 一〇二歳 風渡野・東門前・新堤
  - 一〇一歳 大谷・東宮下
  - 一〇〇歳 大谷・風渡野・東宮下の合わせて九名です。男性一名・女性八名です。
- いつまでもお元氣でお過ごし下さい。

**好評!**  
夏休み子ども講座

夏休み期間中の特別企画として、小学生を対象にした「絵画教室」と「昆虫のおはなし」講座を開催しました。社会福祉協議会と公民館の共催事業として開始し、本年度は十年目となりました。夏の基幹イベントとして地域の子ども達から大変喜ばれる催しになっています。

今回は、絵画教室が台風の影響を受け開催が危ぶまれましたが、各講座とも親子で熱気溢れるなか開催することができました。

**絵画教室**

八月八日(水)・九日(木)

七里公民館 レクホール

「世界にひとつだけの絵を描こう」をテーマに、新井壽代先生をお迎えし、三十六名のお子様に参加いただきました。



最初に、「絵の書き方のポイント」として、  
①思いを伝える。絵を楽しく描こう。  
②かたちは大きく、色はハッキリと。  
③仕上げはていねいに、とのお話しがありました。



そして、新井先生から、子ども一人一人にポイントを分かり易くアドバイスをしていたいただき、子どもたちも納得して一生懸命取り組み、二時間の講座があつという間に終わりました。

また、同伴されたお母さん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃんの皆様は作品を見て、ご満悦の様子が感じとられたのが印象的でした。

毎回、子どもたちの生き生きとした姿を見て、夏休みの自由研究を通じて、子どもどうしの交流を促進することの大切さ、併せて、作品を作り上げることに楽しさを感じてもらうことは、子どもたちにとって貴重な体験となることを痛感させられました。

**昆虫のおはなし**

八月二十一日(火)

七里公民館 レクホール

「昆虫の不思議な世界」をテーマに、草間岳彦先生、萩原 昇先生をお迎えし、二十八名の子どもが参加して楽しく行われました。講座内容は、「虫の名前クイズ」から始まり、「トノサマバッタのからだのつくり」、「昆虫の成長」、「クワガタムシ・カブトムシのからだ」、「ヒメスズメバチの生存戦略」をテーマに、大変貴重なお話しを聞くことができました。



出席されたお子さんたちは、昆虫に関心が高く真剣に耳を傾け、各項目ごとに次から次へと質問が飛び交い、時

間が足りないくらい活発な教室になりました。



次年度におきましても、夏休み自由研究として、子どもたちの興味と研究心をくすぐることのできる「子ども講座」を開催してまいりますので、多くの参加を期待しております。

広報部 山田春男



スズメバチの巣

# 第十回ななさと親子フェスティバル 十月二十一日(日)

参加者数 二、〇〇〇人

蓮沼小学校において、自治会連合会・青少年育成会・社会福祉協議会を中心に地区内各種団体の共催で盛大に開催されました。

来賓の皆様からのご挨拶からはじまり、蓮沼小学校金管バンド、M&M三キッズダンスが披露されました。

遊びコーナーでは、竹とんぼ、わりばし鉄砲、バルーンアート、昔遊びのけん玉・ベーゴマ・竹馬など、地域の方々から子ども達に遊び方を指導していただきました。

社協のブースでは、魚釣り、スカットボール、「ヌゥを作ろう」も大いに盛り上がり、子ども達の笑顔がたくさん見られました。



竹馬

午後二時、まだ名残惜しいながらも閉会の時間になり、楽しいフェスティバルの幕を閉じました。

当日は晴天に恵まれ、多くの来場者がお越しになり、会場にはたくさんの笑顔が多く見られました。

今年は、ハロウィン祭りの仮装をして来るお子さんも多く、スタッフなども仮装して、昨年とは違う親子フェスティバルになりました。

実行委員の皆様には前日から準備をするなどご苦労があったことと思いますが、フェスティバルの盛り上がりによりご苦労が報われたと思います。

実行委員の皆様をはじめご協力いただいた各種団体の皆様お疲れ様でした。

広報部長 新井正典



さかなつり



ヌゥを作ろう



餅つき



スカットボール



蓮沼小学校金管バンド

認知症サポーター養成講座  
「認知症に対する理解と地域支援」

十月十一日(木) 参加者二十九名  
地域包括支援センターによる認知症サポーター養成講座が敬寿園七里ホームにおいて行われました。

認知症は、いろいろな原因で脳細胞が壊れることによって様々な障害が起こるもので、誰にでも起こりうるものです。

認知症について正しい知識を取得し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守ることが大事です。こうした人々が安心して暮らせる街を目指して、一人でも多くの方々が認知症の人や家族の応援者として活躍されることを願って行われました。

今回の講座では、認知症対策の先進地域である春日部武里団地における活



ビデオによる先進地域の活動確認

動の様子を撮影したビデオの上映から始まり、認知症の家族の様子を寸劇により演じられました。

その後、五グループに別れ、ビデオや寸劇に対する感想や地域での活動の実態などについて話し合い、今後地域ではどのような支えができるかを考えてみました。

認知症の人への対応の心得

- 一 驚かせない
- 二 急がせない
- 三 自尊心を傷つけない

グループワークでは「笑顔」がキーワードになりました。自然な笑顔は、不安を抱かせず、急がず穏やかな話し方は、不安を解消します。

じっくり話し合うことにより、各グループ共に実りある時間を過ごすことができました。

この『認知症サポーター養成講座』を受講して、毎日の生活の中で対象者に笑顔で接していくことが、いかに大切であるか再確認することが出来ました。



寸劇による認知症の理解



グループ討議

赤い羽根街頭募金

募金額 一三、三四八円

十月一日から全国一斉に『赤い羽根共同募金』が実施されるのに併せて、一日(月)七里駅前にて、街頭募金活動を行いました。

見沼区長をはじめ、市社会福祉協議会見沼区事務所の皆様、大谷作業所「ななくさ」の皆様、地区社会福祉協議会役員の方々の協力を得て、夕方の帰宅時間に合わせて行いました。



今回は、赤い羽根とバッチが用意されており、ドラえもんバッチはお子さんに大変人気がありました。

募金の際には、お子さんをはじめ多くの人から心温まる励ましの声をかけていただきました。

帰宅途中の忙しい時間にもかかわらず、たくさんの方々からのご協力により、多くの募金が集まりました。

ご協力ありがとうございました。

広報部 田島一枝



平成三十年年度補助金決定

「ふれあい福祉基金  
運用補助金」

さいたま市福祉部福祉総務課 三〇〇,〇〇〇円

高齢サロンの活性化に補助

- ・一〇〇歳体操用の負荷調整重錘バンド
- ・スカットボールセット
- ・ボーリングゲーム



「ひまわり募金」

埼玉県社会福祉協議会 一〇〇,〇〇〇円

子育てサロン拡充に補助

- ・フロアーマット
- ・パネルブロック
- ・ブロック・プラス
- ・CDラジオレコーダー



七里地区老人クラブ協議会  
親睦旅行に参加して

副会長 乍 義明

会員間の懇親を図る、恒例の親睦旅行に行つてまいりました。九月十八日から十九日の一泊二日の日程で、磐梯高原の中ノ沢温泉に宿泊しました。十七名が参加し、そのうち初参加の人が四名おられました。

当日はすばらしい晴天で、那須高原で昼食の後、五色沼を見学して早めにホテルへ到着しました。そして各々のんびり寛いで温泉に入り、夕食の宴会となりました。全員の自己紹介の後お酒を呑んだり唄を歌ったりする中で、各々の経験や最近の出来事に対する考えを語り合うなど楽しい時を過ごしました。

翌日は早朝に温泉に入り、ゆっくりと朝食をとつた後ホテルを出発しました。野口英世記念館を見学し西那須野の牧場にて昼食となりゆっくりと帰路に着きました。今まであまり話をしなかつたような方と温泉につかり、お酒と一緒に飲みながら語り合うと仲良くなり、更に友達の輪が広がります。ゆったりした旅をしながら交流を深めていくことができました。

健康には十分気をつけて、出来るだけ機会をとらえて仲間と過ごすことの大切さを痛感しています。



平成三十年年度  
さいたま市社会福祉協議会  
特別賛助会員のご紹介

- (株)タムロン 一〇一万円
  - (株)高須自動車 五〇
  - (株)七里ハウジング 一〇
  - (株)マツザワ 一〇
  - 埼玉東部ヤクルト販売(株) 一〇
- ご協力ありがとうございました。

平成三十年年度  
「さいたま市社会福祉大会」  
表彰者

市長表彰

団体 東京マンドリン宮田楽団 様

会長表彰

団体 子育てサロン「つくしんぼ」 様

個人 東京マンドリン宮田楽団 様

うんどらサロン 高橋洋子 様

ホームページ 白瀧康次 様

手品 花俣清江 様

社会福祉協議会理事 丸山深雪 様

武田和弘 様

長年に亘り、ボランティアとして、地区社会福祉協議会の事業に積極的に協力してきました。



特別賛助会員  
埼玉東部ヤクルト販売(株)のご紹介

平成二十年から毎年賛助会費を頂いている、埼玉東部ヤクルト販売(株)をご紹介します。

ヤクルト販売は、昭和三十四年に旧与野市に設立され、三十八年に現在の場所に移転しました。ヤクルトの販売会社は、全国に百社ほどあり、埼玉県内には五社あります。それぞれ販売区域が決められており、東部区域内には三十七カ所の宅配センターがあります。各センターには、保育所が完備されており、ヤクルトレディーの皆さんは安心して仕事ができます。



寝具76組目録贈呈式



また、社会貢献活動の一環として、平成七年から毎年県内五社とヤクルト本社合同で、埼玉県社会福祉協議会を通じ、児童養護施設や自立支援ホーム施設への寄附を行っており、昨年は布団セットを寄贈していただきました。二〇一四年四月には、さいたま市と「特定健康検査等受診率向上対策に関する協定」を締結し継続して協賛を行っており、受診率向上のために側面から支援しています。ヤクルトは、昭和十年に発売されて以来、八十年以上にわたり愛飲されています。

◇ お知らせ ◇

※詳細は地区社協事務所まで

ふれあい会食ボランティア募集

ひとり暮らしの高齢者を対象に、七里公民館で毎月第四金曜日に行っている『ふれあい会食事業』の食事作りをするボランティアを募集しています。

内容 食事づくり

活動日 毎月第二・第四金曜日

活動時間 第二金曜日(試作) 九時~十二時

第四金曜日(本番) 九時~十四時

活動場所 七里公民館 実習室

対象者 七里地区在住者

募集人数 十名(随時募集)

申込み・問合せ先

七里地区社協

☎六八七一九九九七



ふれあいコンサート

日時 十二月二日(日) 十二時三十分~

場所 七里コミュニティセンター

内容 マンドリン演奏と解説

マリリンバ演奏

みんなで歌おう

「年末の一時を過ごす」名曲の数々とともに

子ども講座「書初め」

日時 十二月二十六日(水)

一部 九時三十分~

二部 十三時~十五時

場所 七里公民館 レクホール

内容 冬休みの課題

『書き初め』作品制作

持ち物 小3~中3まで

書き初め用道具一式

新聞紙、用紙、上履き

福祉教養講座Ⅱ

「健康体操」

日時 一月二十七日(日) 予定

場所 七里小学校 体育館

内容 新しいラジオ体操

講師 NHKテレビ・ラジオ体操

指導者 多胡 肇 氏

自治会サロン事業への助成

七里地区社協では、自治会が主体となり、情報交換や見守りの一助となる活動に対して、経費の一部を補助しています。

自治会住民が気軽に集まり、交流を深める場を立ち上げてください。詳しくは、下記地区社協事務所にお問い合わせください。

車椅子の貸し出し

一時的に車椅子が必要とされる方に介護用・自走用車椅子の貸し出しを行っています。

ご利用になりたい方は、下記地区社協事務所にお問い合わせください。

さいたま市社会福祉協議会

賛助会員加入のお願い

賛助会費は、地域福祉活動を進めていく上で最も重要な財源となっております。一人でも多くの方に活動の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

ご協力いただける方は、下記地区社協事務所へご連絡ください。

編集後記

七里地区の皆様へ、地区社協の活動を知っていただき、より良い情報をより見やすくお届けしよう、と、広報紙『いなほ』を発行しています。

今後も、様々な事業を予定していますので、多くの皆様に参加していただき、ご意見をお聞かせください。今後とも皆様のご指導とご支援とご協力よりしくお願いいたします。

ご意見・ご要望がありましたら、当地区社協までお寄せください。

七里地区社協事務所

開設日時 月曜日~金曜日

平日 十三時~十八時まで

(祝日及び年末年始は除く)

TEL/FAX 六八七一九九九七

住所 見沼区天谷(〇二二一)

敬寿園七里ホーム内

